

各 位

日本ボバース講習会講師会議
議長 新保 松雄

Introductory Module (認定基礎講習会受講前必須講習会) についての

ご案内

近年のボバース概念の発展に伴い、国際ボバースインストラクタートレーニング会議(International Bobath Instructors Training Association: IBITA)および日本ボバース講習会講師会議(Japan Bobath Instructors Training Association: JBITA)認定基礎講習会の受講内容も発展しています。

そこでこれから基礎講習会の受講を希望される方や、Bobath 概念に興味をもたれている方のために、新たに「Introductory Module」というインフォメーション講習会を開催していくことになりました。これは認定基礎講習会受講前に受講すべき必須講習会として位置づけていく予定です。

「講習会受講目的」「学習結果」「講習会カリキュラム」「受講に関する諸事項」をよく読んで、お申し込み頂きます様、よろしくお願い致します。

【主 催】

日本ボバース講習会講師会議 (Japan Bobath Instructors Training Association: JBITA)

【講習会目的】

- ・ボバース概念に基づいた運動分析を討議する。
- ・神経学的障害のない人の観察、分析そしてスキルの向上と探求を続けていく。
- ・ボバース概念の理論と実践を関連付ける。
- ・臨床的有用性を促通する。

【講習会終了後の学習結果】

- ・座位・立位の姿勢と姿勢セットおよび座位から立位そして座位への運動の連続性の分析に関連する主要なコンポーネントを説明する。
- ・効率的運動の主要特性を見分け、効率性の不足の潜在的原因を認識する。
- ・さまざまな正常成人の姿勢の変化を理解する。
- ・座位から立位、立位から座位の運動を促通する効率的ハンドリングを提示する。
- ・神経機能障害者の評価と治療のための運動分析に関する知識と応用する能力を提示する。

【講習会カリキュラム】

- ・ライブデモンストレーション 1～1.5 時間
- ・デモンストレーション後の討議 1～1.5 時間
- ・講義:ボバース概念、姿勢制御、システム理論、臨床推論 1～2 時間
- ・運動分析・課題分析 5.5～8 時間

(立位から座位、座位から立位、人特有の二足直立の姿勢・運動分析、肩甲骨セット、ADL の課題分析など)

【受講に関する諸事項】

- ・日本における「成人ボバースアプローチ認定基礎講習会」の受講を申し込みための受講すべき必須講習会です。
- ・各地域で開催されます(東北ブロックでは栃内第二病院で 4/30～5/1 に開催予定)。
- 講師と期日は異なりますがカリキュラムなどは統一しています。
- ・有効期間:4 年間
- ・受講資格:理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医師
- ・受講費用:12,600 円(消費税込み)、宿泊費・食費別
- ・定員:30 名

【申し込み方法】

日本ボバース講習会講師会議 (Japan Bobath Instructors Training Association: JBITA)のホームページ(<http://jbita.com/>)にアクセスして頂き、インフォメーション講習会をクリックしてください。案内が記載されており、ホームページ上から申し込みが可能となっています。